

道路占用 許可申請 協議書

○で囲む

No. (申請・協議書)

() 年 () 月 () 日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

変更・更新の場合には、従前の許可書の番号及び許可年月日を記入

新規・更新・変更のどれかを○で囲む

申請書の提出日を記入

5枚全てに押印

※申請書の右半分は記入不要です。
 ※添付書類は位置図4部(うち1部は黄色い台帳の裏面に貼付け)、その他の書類3部提出してください。
 ※添付書類は申請書1枚目、2枚目、3+4枚目(2枚セット)の後ろにホチキス等で綴じてください。

東広島市長 様

〒 739-8601
 住所 東広島市西条栄町8-29
 氏名 東広島 太郎

申請者(占有物の所有者)の住所・氏名を記入



平成 年 月 日付で申請(協議)のあった道路占用については、

認定道路(市道)の場合は道路法第32条、不認定道路(里道等)の場合は下側の条例を○で囲む

担当者 (株)東広島工業 西条 次郎
 TEL 082-420-0961

申請書作成者の連絡先を記入(作成者が申請者本人の場合は不要)

道路法32・35条 東広島市公共物の管理に関する条例第4条

により次のとおり許可(回答)する。

道路法第32条・第35条の規定 東広島市公共物の管理に関する条例第4条第1項

○で囲む 許可を申請 協議 します。

赤枠の中を別紙記載方法を参照の上記入して下さい。

平成 年 月 日 東広島市長

占有の目的	新築に伴う排水管の布設のため		
占有の場所	路線名	〇〇〇〇(路線番号)	母線
	場所	中央巡回	
占有物件	名称	規模	数量
	排水管	VPφ300(外径318mm)	延長 L=5.0m 面積 A=1.59㎡
占有の期間	許可日から 平成〇〇年 3月31日まで	占有物件の構造	硬質塩化ビニール管
工事の時期	許可日から 平成〇〇年 3月31日まで	工事の実施の方法	請負・開削工法・ 昼間工事・片側交互通行
道路の復旧方法	原形復旧	添付書類	位置図、平面図、縦横断図、構造図、占有物件の設計書、仕様書、工事の実施及び道路復旧に関する図書その他(排水同意書、流量計算書)
備考	原則5年以内としてください。詳細は別紙記載方法を参照。		

占有の目的	左記申請書(協議書)(副本)のとおり
占有の場所	左記申請書(協議書)(副本)のとおり
占有物件	左記申請書(協議書)(副本)のとおり
占有物件の構造	左記申請書(協議書)(副本)のとおり
工事実施の方法	左記申請書(協議書)(副本)のとおり
道路の復旧方法	左記申請書(協議書)(副本)のとおり
許可条件	工事着手届及び完了届(工事写真添付)を行うこと

占有の期間	許可日から平成 年 月 日まで
工事の時期	許可日から平成 年 月 日まで
占有料	総額 初年度

(ただし、東広島市道路占用料徴収条例の改正により占用料に変更があった場合は、変更後の額とする。)

占用料納入期限 納入通知書により指定する日まで

この道路占用許可について不服があるときは、この許可を受け取った日の翌日から起算して60日以内に東広島市長に審査請求することができる。

記載要領

- 「許可申請」「第32条」「許可の申請」「協議」「第35条」及び「協議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 「新規」「更新」「変更」については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書または回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占有の場所、物件の構造などを明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合には、その書類名を記載すること。

◇道路占用許可申請書の記載方法

申請書の項目		記 載 要 領
新規・更新・変更の別		全く新たな占用物を申請される場合は「新規」を、一度占用許可が出ている申請物件に変更等が生じた場合は「変更」を、占用期間満了に伴う更新申請の場合は「更新」を○で囲んでください。 なお、変更・更新の場合には、従前の許可書の番号及び年月日を記入してください。
占用の目的		占用が必要となった理由が明確にわかるよう、具体的に記載してください。 特殊な場合には、別紙を添付しても構いません。
占用の場所	路線名	認定路線名もしくは「不認定道路」を記入してください。 認定路線名は建設管理課および本館6階ロビーに認定道路路線網図があります。 不認定道路とは東広島市管理の道路のことを指し、公図上の里道(赤線)ならびに東広島市名義(一部建設省等の名義)の公衆用道路となります。 (認定道路で無い場合は事前に法務局にてお調べ下さい。)
	場所	「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲んでください。 占用物件を設置する場所を地番まで記載してください。 (里道等で地番の無い場合は、隣接地番の地先と記入。) 占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載してください。
占用物件	名称	どのような種類の物件を占用するか分かるように記載してください。 なお、道路法第32条第1項に該当するものであることが必要です。
	規模	高さ、幅、長さなど、占用物件の規模が分かるように記入してください。
	数量	面積、延長、本数など、占用物件の数量を記入してください。
占用の期間		「占用の期間」は、道路法施行令および東広島市公共物の管理等に関する条例により5年以内です。(占用期間の最長は申請年度から5年度後の3月31日となります。) ただし、電柱、電線等長期にわたり設置することが必要であると市長が認めるものについては、10年以内とすることができます。 なお、「変更申請」の場合は、元許可の終期となります。
工事の時期		工事の終期(終期予定日もしくは工事完了までに必要な期間の合計日数等)を記入してください。 なお、申請工事時期以降の工事は許可失効となりますので、余裕を持った期日としてください。(工事時期の延長は軽易な変更届けが必要となります。)
道路の復旧方法		道路を掘削した場合等の復旧方法を記載してください。(例:原形復旧、添付図面のとおり)
占用物件の構造		「占用物件」欄に記載した内容以外に、記載すべき必要のある物件の構造について記載してください。(例:管種、形態など)
工事実施の方法		直営・請負の別、道路を掘削する方法、昼間・夜間工事の別、道路の構造保全又は危険防止のための措置等を記載してください。
添付書類		上記各項目について明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載してください。